保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 6年3月 30日　　アンケート期間:令和 6年2月15日～令和 6年3月3日

事業所名　イロドリ江南　　保護者等数(児童数) 13　回収数　6　割合 46 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	1		1	確保されていると思う。	配置に気を付けていきながら、安全に活動できるように、スペースの確保をしていく。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	4	1		1	送迎のスタッフの人数が増えると助かります。	毎年、職員名簿を配布してお伝えできるようにしていく。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			2		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか	5			1	作成されている。	作成するにあたり、お子様と護者様のニーズの聞き取りを再徹底する。
	5	活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	5			1		活動プログラムの見直しをしていき、新しいプログラムを取り入れていく。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2		4		
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6					保護者様とのお話しも含め、日々の連絡ノートを活用して、発達状況等、共有、理解できるようにする。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	2				希望に応じて面談をおこなっていく。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	1	1		コロナまん延防止の現状が落ち着いたら、行いたい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6					苦情があった場合は、保護者様の話をしっかり聞き、事実確認、現状把握を行い、それに基づいた対応と見直しを行うと共に全職員に共有する。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6					職員間で話し合い、必要に応じて研修を行う等、全職員が配慮できるようにする。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6					
	14	個人情報に十分注意しているか	6				問題はないと思います。安心しています。	個人情報の入ったファイル等、鍵付きの収納棚に保管している。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5			1		保護者様にしっかり説明が出来るように、全職員で再度確認する。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			3		保護者様にしっかり説明が出来るように、全職員で再度確認する。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1				
	18	事業所の支援に満足しているか	6					

※ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。